

# 令和7年度事業計画

(令和7年5月1日から令和8年4月30日まで)

特定非営利活動法人うりずん

本年度も、引き続き、重い障がいや病気を抱え、医療依存度の高い子ども等及びその家族の地域生活を守る支援を実践します。令和3年9月に施行された医療的ケア児支援法の効果は絶大で、同法に基づいて栃木県医療的ケア児等支援センターくるんを当法人が受託し、栃木県障害福祉課、栃木県教育委員会他との連携も継続しています。

当法人では、日中一時支援（レスパイトケア）と居宅介護（ホームヘルプ）、移動支援、重い障がいや病気を抱え医療依存度の高い子どものための児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援、重度訪問介護ほかの支援活動を行っていきます。

加えて、本年度は医療型短期入所の創設に向け、ひばりクリニックを本法人に編入します。ひばりクリニックは高橋理事長が院長を勤める医療機関で、うりずんも同クリニック内でスタートしています。ひばりクリニックは機能強化型在宅療養支援診療所として医療的ケア児者はもちろんのこと、障害者、神経難病、末期がん、認知症高齢者等の訪問診療も行い、広く地域の人々の暮らしを支えるなど公益性が非常に高く、NPO 法人うりずんの理念と活動に合致しています。

令和元年度にスタートした相談支援事業は、2年度に宇都宮市の委託相談事業所が改変される際に障害者相談支援専門員が確保できなかったことから、今後も相談支援の充実と人材の確保と育成をすすめます。ただ、相談支援事業は、障害者相談支援専門員を雇用して事業を行っても、モニタリングを行った月にだけ報酬が発生するものであることから、採算性は見込めないことが明らかです。そのため、法人の経営状況等を考えながら、できる範囲で人材を雇用、育成して地道に継続をしていくことにしています。また、子どもの社会性を育みつつ母親の社会進出を可能にする保育については、ようやく各地で医療的ケア児を受け入れる保育所が増えてきました。それに加えて、医療的ケア児を受け入れ可能な児童発達支援や放課後等デイも県内で少しずつ増えてきています。おそらくこれらの変化を受けて、うりずんの児童発達支援の新規受け入れは減少しつつあり、近い将来、5人の定数に満たなくなる時期が来る可能性があります。また、市内にオープンしている児童発達支援や放課後等デイの事業所の中には、送迎や入浴、そして長時間の預かりなど、現在の母親の就労のニーズに合う形で事業を運営するところも出てきており、今後、うりずんが運営する児童発達支援や放課後等デイも、ニーズについて検討していく必要があると考えています。くるんでは、保育園や学校についての相談にとどまらず、泊り、移行期など多岐にわたる相談が寄せられており、関係機関と連携をしながら対応に当たっているところです。また、栃木県教育委員会は、特別支援教育室を特別支援教育課に格上げし、特別支援教育の充実を目指しています。のぞわ特別支援学校には、常勤看護師が配置され、県内各地の支援学校の指導を行う体制がつけられています。ただ、配置される栃木県職員の看護師の中には、前職が、がんセンターやリハビリテーションセンター岡本台病院などで、独立行政法人化に伴って県職員に残ることを希望したものがおり、今後の学校看護師の意識改革や研修も必要と考えられます。18歳を過ぎた医療的ケア者については、高橋理事長が、厚生科研は松班の研究協力員となり、医療的ケア者のライフワークについての研究に参加し、今後の国の医療的ケア者の定義を考える上での重要なデータの収集と考察を行っています。今年度も引き続き、日中一時支援を週6日稼働させ、18歳以上の固定利用、入浴サービスを行いながら、更なるスタッフの雇用・育成をすすめます。

本年度は、昨年購入した隣接地で展開する新事業と建物建設に向けたプロジェクトを開始します。まず既存の事業所内に生活介護事業を新設し、新たな事業所では医療型短期入所、福祉型短期入所、グループホーム、児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型事業等の運営を検討しています。

本年度も引き続き、障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業と、医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業、教育現場への支援、外出支援、余暇支援、家族・きょうだい支援などを行っていきます。

本体事業の他に、引き続き、日本財団トゥースフェアリーの支援事業「ふれあいまつり（10月）」やクリスマス会を地域交流も前提として行う予定です。

栃木県医療政策課から委託を受けた「小児在宅医療体制構築事業」は9年目を迎えます。引き続き、小児在宅医療連携推進員の活動、小児在宅医療の同行訪問、多職種研究会（実務講習会）、小児在宅医療実技講習会（実技講習会）、専用ホームページの構築と運用等を予定しています。

栃木県医療的ケア児等支援センターくるんは、4年目を迎えます。今年も昨年度同様に全県下の相談対応、一般市民向け講演会の開催、家族交流会や医療的ケア児コーディネーターフォローアップ研修の開催などを行います。

また調査研究は結果を公表し、それに踏まえて昨年度に作成した医療的ケア児のご家族向けの支援ガイドブックを配布していきます。

第三号研修は今年度も年2回の開催を予定しています。第三号研修に合わせ指導看護師研修も行います。残念なことに、介護職員、保育職員、指導看護師に対しての研修参加費への助成は、一昨年度で終了してしまったことが判明しています。また、日本財団の助成を受け、医療的ケア児者支援ガイドブックの作成を行います。

認定NPO法人として11年目を迎え、本年度も更なる設備や事業の充実を目指して積極的にファンドレイジングを行います。「うりずん応援団」(賛助会員、寄付者、協賛企業会員)をはじめ、支援者の輪を広げる活動を続けています。引き続き、寄付文化の醸成をめざし引き続きとちぎボランティアネットワークや他のNPO法人と連携しながら実施し、社会的な支援を得るための活動をさらに進めていきます。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	居宅介護	週5日 9時～17時	契約利用者の自宅	10名	契約利用者 29名	100,000
	重度訪問介護	週7日		15名	4名	
	生活介護	本年度は実施予定せず				
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談、訪問相談 来所相談、連絡調整	本年度内	うりずん	2名	契約者22名	6,000
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町、さくら市より委託) 移動支援(宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町より委託)	週6日 10時～16時	うりずん	10名	契約利用者 56名	41,855
		随時		10名		
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	本年度は実施せず				0
介護保険法に基づく地域密着型サービス事業		本年度は実施せず				0
介護保険法に基づく居宅介護支援		本年度は実施せず				

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス  障害児相談支援	週6日 9時～17時  年度内実施予定	うりずん うりずん	10名 10名	契約者15名 契約者32名	71,050
児童福祉法、社会福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令に基づく子ども・子育て関連事業	居宅訪問型保育	本年度は休止	契約利用者の居宅			
児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業		本年度は実施せず				
不適切な養育の防止・発見のための相談およびネットワーク構築事業		本年度は実施せず				
子どもの健全な育ちを支援する事業		本年度は実施せず				
特定妊婦を含む妊産褥婦への相談・援助事業		本年度は実施せず				
医療法に基づく診療所等、医療の提供に必要な事業	ひばりクリニック	週5日	ひばりクリニック	12名	延べ3,383名	119,856
健康保険法に規定する訪問看護等の提供に関する事業		本年度は実施せず				
病児保育事業		本年度内	ひばりクリニック			
地域で子どもや家族、高齢者等が健全に暮らせる環境づくりを支援する事業		本年度は実施せず				
障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援 余暇支援  (日本財団トケースフェアリー支援事業) ふれあいまつり in うりずん	随時  随時  10月	外出先 外出先  うりずん	20名 20名  50名		15,000

医療的ケア児等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーンケア (メモリアル写真集作成、お便り、訪問)	随時	うりずん及ご遺族宅	10名	家族	5,000	
	家族会 きょうだいへの支援	随時	うりずん他		利用者・家族		
	Dream Night at the Zoo クリスマス会	6/7 12月	宇都宮動物園 未定				
支援が必要な子ども、家族等に関する調査・研究・啓発等に関する事業	通信の発行	年4回(4月/7月/10月/1月)	うりずん	8名	支援者等 約2500名	29,200	
	ホームページの更新	随時	うりずん	3名			
	(県委託事業)						
	・小児在宅医療体制構築事業						
	検討会	3月					
	実務研修会(多職種1)	7月					
	実務研修会(多職種2)	8月					
	実技講習会①	10月					
	実技講習会②	1月	自治医科大学				
	医師向け同行訪問	本年度内	ひばりクリニック				
医師向け相談支援	本年度内	ひばりクリニック					
・医療的ケア児等支援センター							
医ケア児コーディネーター研修	6月	栃木県庁					
家族交流会	9月						
県民向け講演会	11月	福祉プラザ					
多職種交流会	1月						
支援ガイド配布	随時						
市町ヒアリング	8~12月						
特別支援学校看護師派遣事業	5~2月						
スタッフ研修	本年度内				スタッフ		
ファンドレイジング事業							
政策提言	本年度は実施せず						
調査・研究							
地域の保健・医療・福祉を担う人材の育成及び支援事業	第三号研修の開催	6月 2月	富屋地区センター 未定	8名		2,000	

目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	「サンタ de ラン」	12月		10名		100
-----------------------------	-------------	-----	--	-----	--	-----

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0

## 令和8年度事業計画

(令和8年5月1日から令和9年4月30日まで)

特定非営利活動法人うりずん

本年度も、引き続き、重い障がいや病気を抱え、医療依存度の高い子ども等及びその家族の地域生活を守る支援を実践します。

当法人では、日中一時支援（レスパイトケア）と居宅介護（ホームヘルプ）、移動支援、重い障がいや病気を抱え医療依存度の高い子どものための児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援、重度訪問介護ほかの支援活動、第三号研修などの研修事業、ひばりクリニックによる医療事業を行っていきます。加えて、本年度内に生活介護事業を開始します。また栃木県委託事業「医療的ケア児等支援センターくるん」、「小児在宅医療体制構築事業」も継続していく予定です。

本年度は、隣接地で展開する新事業と新施設建設に向けた準備を更に加速し、10月には日本財団への助成申請を行います。新たな施設では医療型短期入所、福祉型短期入所、訪問看護ステーション、グループホーム、児童発達支援と放課後等デイサービスの多機能型事業等の運営を予定しています。

本年度も引き続き、本体事業の他に、障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業と、医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業、教育現場への支援、外出支援、余暇支援、家族・きょうだい支援などを行っていきます。

本体事業の他に、引き続き、日本財団トゥースフェアリーの支援事業「ふれあいまつり（10月）」やクリスマス会を地域交流も前提として行う予定です。

認定NPO法人として12年目を迎え、本年度も更なる設備や事業の充実を目指して積極的にファンドレイジングを行います。「うりずん応援団」（賛助会員、寄付者、協賛企業会員）をはじめ、支援者の輪を広げる活動を続けています。引き続き、寄付文化の醸成をめざし引き続きとちぎボランティアネットワークや他のNPO法人と連携しながら実施し、社会的な支援を得るための活動をさらに進めていきます。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	居宅介護	週5日 9時～17時	契約利用者の自宅	10名	契約利用者 29名	100,000
	重度訪問介護	週7日		15名	4名	
	生活介護	本年度は実施予定せず				
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談、訪問相談 来所相談、連絡調整	本年度内	うりずん	2名	契約者22名	6,000
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町、さくら市より委託)	週6日 10時～16時	うりずん	10名	契約利用者 56名	41,855

	移動支援（宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町より委託）	随時		10名	契約者 19名	
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	本年度は実施せず				0
介護保険法に基づく地域密着型サービス事業		本年度は実施せず				0
介護保険法に基づく居宅介護支援		本年度は実施せず				
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス	週6日 9時～17時	うりずん うりずん	10名 10名	契約者 15名 契約者 32名	71,050
	障害児相談支援	年度内実施予定				
児童福祉法、社会福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令に基づく子ども・子育て関連事業	居宅訪問型保育	本年度は休止	契約利用者の居宅			
児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業		本年度は実施せず				
不適切な養育の防止・発見のための相談およびネットワーク構築事業		本年度は実施せず				
子どもの健全な育ちを支援する事業		本年度は実施せず				
特定妊婦を含む妊産褥婦への相談・援助事業		本年度は実施せず				
医療法に基づく診療所等、医療の提供に必要な事業	ひばりクリニック	週5日	ひばりクリニック	12名	延べ3,383名	119,856
健康保険法に規定する訪問		本年度は実施せず				

看護等の提供に関する事業						
病児保育事業		本年度内	ひばりクリニック			
地域で子どもや家族、高齢者等が健全に暮らせる環境づくりを支援する事業		本年度は実施せず				
障がい児等々の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援	随時	外出先	20名		15,000
	余暇支援	随時	外出先	20名		
	(日本財団トウズフェアー支援事業) ふれあいまつり in うりずん	10月	うりずん	50名		
医療的ケア児等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーンケア (メモリアル写真集作成、お便り、訪問)	随時	うりずん及ご遺族宅	10名	家族	5,000
	家族会 きょうだいへの支援	随時	うりずん他		利用者・家族	
	Dream Night at the Zoo クリスマス会	6/2 12月	宇都宮動物園 未定			
支援が必要な子ども、家族等に関する調査・研究・啓発等に関する事業	通信の発行	年4回 (4月/7月/10月/1月)	うりずん	8名	支援者等 約2500名	29,200
	ホームページの更新	随時	うりずん	3名		
	(県委託事業) ・小児在宅医療体制構築事業 検討会 実務研修会 (多職種 1) 実務研修会 (多職種 2) 実技講習会① 実技講習会② 医師向け同行訪問 医師向け相談支援	本年度内     本年度内 本年度内		獨協医科大学 ひばりクリニック ひばりクリニック		
・医療的ケア児等支援センター 医ケア児コーディネーター研修 家族交流会 県民向け講演会 多職種交流会 支援ガイド配布 市町ヒアリング	本年度内					

	特別支援学校看護師派遣事業 スタッフ研修 ファンドレイジング事業 政策提言 調査・研究	本年度内  本年度は 実施せず			スタッフ	
地域の保健・医療・福祉を担う人材の育成及び支援事業	第三号研修の開催	6月 2月	富岡地区センター 未定	8名		2,000
目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	NPO 活動参加等	本年度内		5名		100

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額 (千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0